

インド学チベット学研究

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES

第 19 号

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 佐々木閑 | 第二結集記事における『摩訶僧祇律』の特殊性
—なぜ十事が現れないのか—..... (1) |
| 那須円照 | バルトリハリ著『ヴァーキヤパディーヤ』「関係詳解章」(52-88)
とディグナーガ著『三時の考察』の比較研究(2)..... (31) |
| 阿毘達磨集論研究会 | 梵文和訳『阿毘達磨集論』(1) (57) |
| Ritsu AKAHANE
Takeshi YOKOYAMA | The Sarvadharmā Section of the <i>Munimatālaṃkāra</i> ,
Critical Tibetan Text, Part II:
With Special Reference to Candrakīrti's <i>Madhyamakapañcaskandhaka</i> -- (97) |
| 李学竹・加納和雄・
横山剛 | 梵文和訳『牟尼意趣莊嚴』
—一切法解説前半部—..... (138) |
| 志賀浄邦 | <i>Tattvasaṃgraha</i> および <i>Tattvasaṃgrahapañjikā</i> 第 21 章「三時の
考察(<i>Traikālyaparīkṣā</i>)」校訂テキストと和訳(kk. 1785-1808)..... (158) |
| 清水俊史 | パーリ上座部における阿毘達磨の因縁と仏説論..... (210) |
| 野澤静證 訳
西山 亮 編 | 軌範師清辨造根本中の註・般若燈の中の
如來の觀察と名くる第二十二品 (236) |

2015 年

インド哲学研究会

<http://www.jits-ryukoku.net/>

執筆者紹介

佐々木閑 (ささき しづか)	花園大学教授
那須円照 (なす えんしょう)	龍谷大学仏教文化研究所客員研究員
赤羽律 (あかはね りつ)	オーストリア科学アカデミー、アジア文化・思想史研究所研究員
横山剛 (よこやま たけし)	京都大学大学院博士後期課程
李学竹 (り がくちく)	中国蔵学研究中心専任研究員
加納和雄 (かのう かずお)	高野山大学准教授
野澤静證 (のざわ じょうしょう)	元高野山大学教授
西山亮 (にしやま りょう)	龍谷大学非常勤講師

編集後記

関係各位のご尽力によりまして、ここに『インド学チベット学研究』第19号が刊行の運びとなりました。本号には8本のご論攷をご寄稿頂き、充実した大冊となりました。分野の上でも、律文献、パーリ上座部論書、初期唯識論書、インド言語哲学論書と仏教知識論書、中期中観論書、そしてインド仏教最後の綱要書まで、広汎な領域に亘っています。

本誌は1996年に神子上恵生先生がご還暦を迎えられるにあたり私費を投じて創刊され、自ら編集にあたられましたが、先生の龍谷大学ご退職に伴い、その後を襲われた桂紹隆先生が2006年刊行の第9・10合併号より編集を続けてこられました。昨2014年度を以て桂先生が本学をご退職になりましたため、先生のご懇諭により本誌発行者の「インド哲学研究会」代表者ならびに編集者を本職が承ることとなりました。元より浅学非才にしてその器ではありませんが、誠心誠意務めさせて頂く所存です。なお、桂先生には引き続き本誌編集に全面的なご支援を頂いており、また創刊以来一貫して編集に協力してこられた乗山悟先生も継続してその任にあたって下さいます。この誌面をお借りして両先生に対し改めて深甚の謝意を表する次第です。(若原雄昭 記)

<バックナンバーのご案内>

当学会ウェブサイト(<http://www.jits-ryukoku.net/>)より本誌掲載論文のPDFファイルのダウンロードが可能です。(PDFファイルのネットでの公開は事情により中止する場合がありますのでご注意ください。)

第1号 神子上恵生／唯識学派による外界対象の考察(2)—Tattvasamgraha と Tattvasamgrahapañjikā の23章外界対象の考察— 若原雄昭／仏教徒のジャイナ教批判(2) 藤田祥道／『五百頌般若経』について—試訳(承前) 那須円照／有部の形実有論と経量部の形実有論(上) 原田和宗／<経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(I)

第2号 藤田祥道／クリキン王の予知夢譚と大乘仏説論—『大乘莊嚴経論』第一偈の一考察— 原田和宗／<経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(II) 那須円照／アビダルマの極微論(2)—極微が触れるか触れないかという問題を中心として 神子上恵生／唯識学派による外界対象の考察(1)—Tattvasamgraha と Tattvasamgrahapañjikā の23章外界対象の考察—

第3号 藤田祥道／仏語の定義をめぐる考察 岩本明美／『大乘莊嚴経論』第13章「修行章」—サンسكريットテキストと和訳— 原田和宗／<経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(III) 乗山悟／アルチャタの「推論の解明」—*Hetubinduṭīkā* 研究(1)(pp. 1-5)—

第4号 乗山悟／アルチャタの「綱領偈」解釈—*Hetubinduṭīkā* 研究(2)(pp. 6-11, 3) 原田和宗／<経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(IV) 那須円照／得・非得に代わる種子の理論 岡本健資／クナラ王子の物語—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(1)— 那須円照／アビダルマ研究ノート

第 5・6 号 神子上恵生／インド瑜伽行唯識学派における諸仏とのコミュニケーション 原田和宗／<経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(V) 岡本健資／クナラ王子の物語—Ku-na-la'irtogs pa brjod pa 試訳(2)— 櫻井良彦／説一切有部における衆同分の分類 Kiyoyuki KOIKE(小池清廉)／Suicide and Euthanasia from a Buddhist Viewpoint—On *Nikāya*, *Vinaya Pīṭaka* and the Chinese Canon— Satoru NORIYAMA(乗山悟)／On the *Maṅgala* verse of *Hetubinduṭīkā* Erich FRAUWALLNER(那須円照訳)／Die Erlösungslehre des Hīnayāna (小乗の解脱論)

第 7・8 号 村上真完／大乘仏教の起原 武田宏道／認識主体としてのブドガラ存在に関する批判—『俱舍論』破我品の所説を中心にして— 那須円照／*Abhidharmadīpa* (『アビダルマディーパ』)の時間論<三世実有論>試訳 岡本健資／*Divyāvādāna* 第 26 章所収ウパグプタの物語試訳—猿の瞑想・娼婦への教化・マールへの教化— 那須良彦／説一切有部における得と随得 Kiyoyuki KOIKE(小池清廉)／Mental disorders from a Buddhist View, especially those within the *Nikāya*, the *Vinaya Pīṭaka* and the corresponding Chinese translations

第 9・10 号 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜—I.『般若経』:「智慧の完成」を誹謗する菩薩と恐れる菩薩— 乗山 悟／アルチャタの「主題所属性論」—*Hetubinduṭīkā* 研究(3)(pp.114–17,23)— 那須円照／*Pratisaṅkhyānīrodha*—"Documents d'Abhidharma traduits et annotés par Louis de La Vallée Poussin: Textes relatifs au *Nirvāna* et aus *Asaṅkṛta* en général II." *Bulletin de l'École Française d'Extrême-Orient* 30: p. 272.11-292.17 和訳— 岡本健資／王弟ヴィータショーカの物語—*Divyāvādāna* 第 28 章 *Vītaśokāvādāna* 和訳— Mark SIDERITS & Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* I-X

第 11 号 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 III—『解深密経』:三無自性という一乗道の開示— 那須円照／『俱舍論』とその諸註釈における作用をめぐる論争—試訳 那須良彦／俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(2)— 志賀浄邦 / *Tattvasaṅgraha* 及び *Tattvasaṅgrahapañjikā* 第 18 章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(1) 岡崎康浩／サンギータラトナーカラ第一章試訳・その 1 Peter SKILLING / *Mrgāra's Mother's Mansion: Emptiness and the Śūnyatā Sūtras*

第 12 号 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 IV—『大乘莊嚴経論』:総括と展望— 那須円照／『アビダルマ・ディーパ』における心不相応行の研究(1) 那須良彦／俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(3)— 志賀浄邦 / *Tattvasaṅgraha* 及び *Tattvasaṅgrahapañjikā* 第 18 章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(2) 五島清隆／龍樹の仏陀観—龍樹文献群の著者問題を視野に入れて— Mark SIDERITS & Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* XI-XXI O. v HINÜBER / *The Advent of the First Nuns in Early Buddhism*

第 13 号 内藤昭文／『大乘莊嚴経論』の構成と第 IX 章「菩提の章」の構造—ウッダーナ(X, k.1)の理解を踏まえて— 乗山悟／アルチャタの「遍充論」—*Hetubinduṭīkā* 研究(4)(pp. 17, 21–21, 10)— 那須円照／『アビダルマ・ディーパ』における心不相応行の研究(2) 志賀浄邦 / *Tattvasaṅgraha* 及び *Tattvasaṅgrahapañjikā* 第 18 章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(3) 五島清隆／チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(1) 岡崎康浩／サンギータラトナーカラ第一章試訳・その 2 Klaus Glashoff / *From Trairūpya via Hetucakra to Uddyotakara*

第 14 号 内藤昭文／『大乘莊嚴経論』第 IX 章における「法界清浄の六義」理解—*baudhdhātu* と *dharmadhātu* の意図する構造— 那須円照／『婆沙論』第 75 卷「虚空と空界」及び『俱舍論』II. 55 c-d に対する衆賢註「三つの無為、虚空、非折滅」—Louis de La Vallée Poussin によって翻訳され註釈されたアビダルマ文献:涅槃と無為一般に関わる諸テキスト II の和訳研究— 那須良彦 / 俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(4)— 五島清隆／チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(2) 岡崎康浩／サンギータラトナーカラ第 1 章試訳・その 3 Vincent ELTSCHINGER, Isabelle RATIÉ / *Dharmakīrti against the pudgala* Mark SIDERITS, Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* XXII -XXVII

第 15 号 志賀浄邦・志田泰盛 / *Yuktidīpikā* 87, 18 - 97, 17 (ad SK 6ab) 和訳と注解 那須円照 / 『俱舍論』とその諸註釈における三世実有論批判の研究 (1)—仏教の時間論— 那須良彦 / 俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(5)— 岩田朋子 / 出家者の修行場所—『根本説一切有部毘奈耶臥坐具事』*Śayanāsanavastu* の和訳(1)— 吉田哲 / *Pramāṇasamuccayaṭīkā* 第一章 (ad PS I 3c-5 & PSV) 和訳 赤羽律・早島慧・西山亮 / *Prajñāpradīpa-ṭīkā* 第 XXIV 章テキストと和訳(1)—*anusamḍhi & pūrvapakṣa* — 五島清隆 / チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(3) Horst LASIC / *Meditations on the Retrieval of Lost Texts with Special Reference to the Sāṅkhya Section of Pramāṇasamuccaya*, Chapter 2 Alberto TODESCHINI / *On the Ideal Debater: Yogācārabhūmi, Abhidharmasamuccaya and Abhidharmasamuccayabhāṣya*

第 16 号 李学竹 / *Abhidharmasamuccayavyākhyā* の序文について 乗山悟 / アルチャタの「知覚判断説(1)」—*Hetubinduṭīkā* 研究(5)(pp. 21, 11–23, 11)— 那須円照 / 『俱舍論』とその諸註釈における三

世実有論批判の研究 (2)—仏教の時間論— 那須良彦／俱舎論根品心不相応行論—世親本論と諸註
釈の和訳研究(6)— 岩田朋子／出家者の修行場所—『根本説一切有部毘奈耶臥坐具事』
Śayanāsanavastu の和訳(2)— 五島清隆／チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(4)

第 17 号 那須円照／『俱舎論』とその諸註釈における三世実有論批判の研究 (3)—仏教の時間論—
那須良彦／俱舎論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(7)— 赤羽律・早島慧・西山亮／
Prajñāpradīpa-tīkā 第 XXIV 章テキストと和訳(2)—uttarapakṣa 1— 五島清隆／チベット訳『梵天所問
経』—和訳と訳注(5)

第 18 号 那須円照／バルトリハリ著『ヴァーキヤパディーヤ』「関係詳解章」(52-88)とディグナー
ガ著『三時の考察』の比較研究(1) AKAHANE Ritsu, YOKOYAMA Takeshi／The Sarvadharmā Section of
the *Munimatālaṅkāra*, Critical Tibetan Text, Part I: With Specila Reference to Candrakīrti's
Madhyamakapañcaskandhaka 上野隆平／『大乘莊嚴經論』第 XI 章第 53-59 偈—テキストと和訳—
清水俊史／説一切有部における業果の理論

インド学チベット学研究 第 19 号

2015 年 12 月発行

編集者 若原雄昭・乗山悟

編集協力者 桂紹隆

発行者

インド哲学研究会 (代表者 若原雄昭)
Association for the Study of Indian
Philosophy

〒600-8268

京都市下京区七条通り大宮東入る

大工町 125-1

龍谷大学文学部

若原研究室気付

DEPARTMENT OF BUDDHIST STUDIES,

FACULTY OF LETTERS,

RYUKOKU UNIVERSITY,

SHICHIJO OMIYA, SHIMOGYOKU, KYOTO

600-8268, JAPAN

<http://www.jits-ryukoku.net/>

e-mail: jits@jits-ryukoku.net

電話 (075) 343-3311 (大代表)

銀行口座 みずほ銀行 京都支店 (普)1003766 桂紹隆

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES (INDOGAKU CHIBETTOGAKU KENKYU)

<http://www.jits-ryukoku.net/>

No. 19, 2015

CONTENTS

- Shizuka SASAKI,
The Distinguishing Characteristics of the Mahāsāṃghika Vinaya in its Account of the Second Council:
Why Do the Ten Points Not Appear? ----- (1)
- Ensho NASU,
A Comparative Study of Bhartṛhari's Chapter of "Saṃbandhasamuddeśa" (Verses 52-88)
in the *Vākyapadīya* and Dignāga's *Traikālyaparīkṣā* (2)----- (31)
- Abhidharmasamuccaya Study Group,
Annotated Japanese Translation of the *Abhidharmasamuccaya* and its *Bhāṣya* (1)----- (57)
- Ritsu AKAHANE / Takeshi YOKOYAMA,
The Sarvadharma Section of the *Munimatālaṃkāra*, Critical TibetanText, Part II:
With Special Reference to Candrakīrti's *Madhyamakapañcaskandhaka*----- (97)
- Xuezhū LI / Kazuo KANO / Takeshi YOKOYAMA,
Annotated Japanese Translation of the Sanskrit Text of the *Munimatālaṃkāra*:
the First Half of the Sarvadharma Section ----- (138)
- Kiyokuni SHIGA,
A Critical Edition and an Annotated Japanese Translation of the 21st Chapter (Traikālyaparīkṣā)
of the *Tattvasaṃgraha* and *Tattvasaṃgrahapañjikā* thereon (kk. 1785–1808)----- (158)
- Toshifumi SHIMIZU,
The Nidāna and the Authentication of Abhidhamma Literature in Theravāda Buddhism----- (210)
- Jōshō Nozawa, tr., Ryō NISHIYAMA, ed.,
A Japanese Translation of the *Prajñāpradīpa* Chapter XXII "Tathāgata" ----- (236)

Editors

Y u s h o W a k a h a r a
S a t o r u N o r i y a m a

Associate Editor

S h o r y u K a t s u r a

Association for the Study of Indian Philosophy
Kyoto, Japan